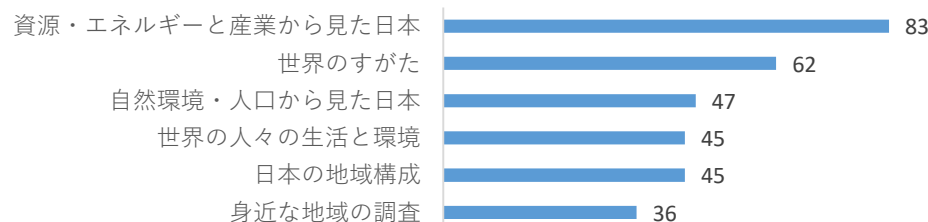


2022年 全国 公立高校入試の傾向 社会

単元別出題数Best6 地理



単元別出題数Best6 歴史



単元別出題数Best6 公民



地理の傾向

世界地図を扱った問題はほぼ全県で出題されメルカトル図以外にも正距方位図を使った問題も多く出題されています。統計など資料を使用した問題も多く、産業は特に狙われやすいポイントです。この他にも、世界の各州・日本の各地域からの問題が偏りなく出題されています。

歴史の傾向

全時代から出題されています。また、特定の時代だけではなく時代の並べ替え問題も多く出題されています。歴史史料や地図を扱った問題も増え、単純な暗記だけでは対応できない問題が多くなってきています。

公民の傾向

昨年は出題範囲がせまくなった県があったため、少なくなっていた国際関係の出題が大幅に増えました。現代社会からの出題も目立ち、今の時代に即した問題が増えているといえます。また単純な一問一答形式の問題も多いので基本的用語は必ず定着させましょう。

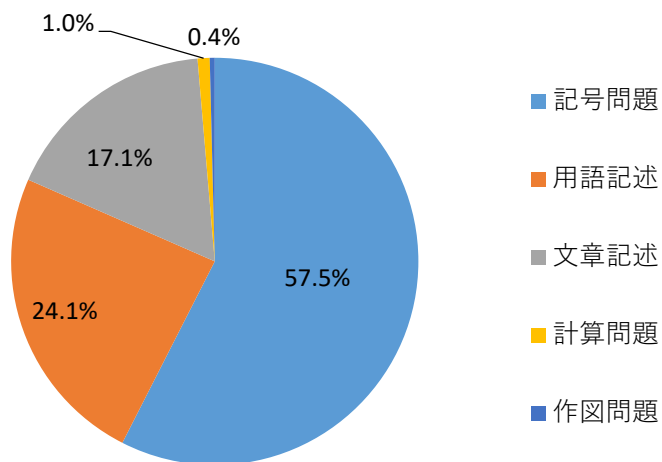
★どの単元・分野もまんべんなく学習しましょう。歴史は時代のつながり・流れもよく確認しておくこと。公民は時事にかかわる出題が増えているため、日ごろからニュースや新聞などで情報を得るようにしましょう。

【おすすめ教材】

ウイニング、ウイニングフィニッシュ、テーマ史の完成

2022年 全国 公立高校入試の傾向 社会

解答形式別出題率



解答形式の傾向

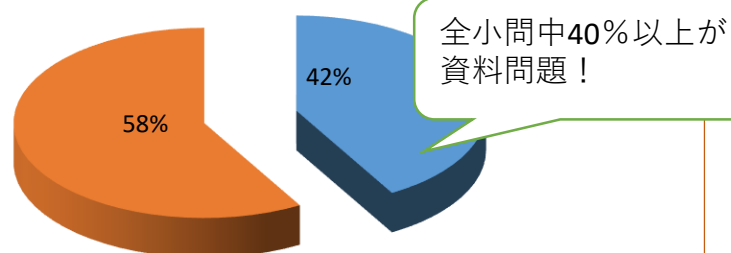
記号選択問題が半数以上の割合を占めます。ついで多いのが用語記述問題となり、文章記述問題も2割弱出題されます。計算問題と作図問題の出題は多くありませんが、毎年出題する県もあります。

★出題が最も多いのは記号選択ですが、用語記述や文章記述のほうが配点が高い場合があります。また文章記述は、長い文章を書かせる問題を出題する県があります。文章を書く演習が必要になってきます。

【おすすめ教材】

社会 記述問題の完成、全問必答問題集

資料問題出題率



資料問題の傾向

毎年4割近くの問題が資料問題として出題されます。地理では地形図の問題や気候の問題がほぼ資料問題として出題されました。また、今年は公民で現代社会に関する資料問題の出題が目立ちました。

★近年、教科書に載っていない資料の読み取り問題が増えています。日ごろから多く資料問題を解き対策しましょう。

【おすすめ教材】

社会 資料問題の完成